

自然博物館発見ノート(観察編)

(野外：地学)

天気を調べよう

見学日	年 月 日
学校名	学校
年 組 氏名	

ミュージアムパーク
茨城県自然博物館

1. 今、ここで見られる天気の様子を調べましょう。

(1) 自然発見工房の近くに日時計があります。これを利用して今の時刻を調べましょう。

(午前・午後： 時 分)
どちらかを○でかこむ

(2) 風の様子はどうか。

①からだに感じる風や木を見て風を調べて○をつけましょう。

顔に風を 【 感じる 感じない 】
木の葉が 【 動く 動かない 】

②風の向きはどちらからですか。

()

③風の強さを表すものに風力階級があります。次のページの風力階級を参考にしてまわりの様子をよく観察し、今の風力を記入しましょう。

風力 ()

風力階級

(ビューフォート風力階級表による)

風力 10m	地上10mにおける 相当風速 m/ 秒	陸上での相当する状態
0	0～0.2	ほとんど感じない。けむりがまっすぐ上がる。
1	0.3～1.5	風力はけむりなどでわかるが、風向計では風向がはかれない。
2	1.6～3.3	顔に感じる程度で、木の葉が動く。
3	3.4～5.4	木の葉や細い小枝がたえず動く。軽い旗がひらめく。
4	5.5～7.9	砂ぼこりが立ち、片が舞い上がる。小枝が動く。
5	8.0～10.7	葉のある灌木*がゆれはじめる。湖沼の水面に波頭が立ちはじめる。 ※背が低く、根もとから枝が多く生えている木
6	10.8～13.8	大きな木の枝がゆれはじめる。電線が鳴りはじめる。 傘はさしにくい。
7	13.9～17.1	樹木全体がゆれはじめる。風に向かって歩きにくい。
8	17.2～20.7	小枝がおれて飛ぶ。風に向かって歩けない。
9	20.8～24.4	人家に軽い被害が出はじめる。(かわらがはがれるなど)
10	24.5～28.4	樹木が根こそぎ倒れる。建物に大きな被害が出る。 あまりおこらない。

11以上 (28.5以上) はめったに起こらない。

(3) 空を見てみましょう。

- ①全天を雲がしめる割合を雲量で表します。雲がない場合を [雲量0]、雲が全天をおおっている場合を [雲量10] として、0～10の段階で表します。
今の雲量を判定してみましょう。雲量と天気を参考にしましょう。

今の雲量 ()

- ②自然発見工房の壁には気圧計があります。今の気圧を調べましょう。

今の気圧 () hPa (ヘクトパスカル)

- ③今の天気を判定しましょう。

今の天気 ()

雲量と天気

・快晴 [雲量0～1] ・晴 [雲量2～8] ・雲 [雲量9～10]

ただし、次の現象がみられればこれを使います。

・雷 ・雨 ・雪 ・ひょう ・あられ ・霧 ・煙霧 など